


# OpenBlocks IoT FX1

## ご使用にあたって

- 保証書
- 付属サービス
- 各種規定
- ソフトウェアについて
- パッケージ内容
- お問い合わせ
- 安全上のご注意
- IoT 機器を安全に利用するために
- BT / WLAN ご使用上の注意
- その他のご注意

 ご使用にあたって（本冊子・含保証書）は、製品をご使用される前に必ずご覧ください。  
製品保証規定・製品修理規定詳細は以下 URL をご参照ください。  
<https://www.plathome.co.jp/support/>

&lt;1&gt;

### ■ 製品修理規定

ぶらっとホーム株式会社（以下、当社とします。）では本製品（以下、製品とします。）の修理に関して以下の通り定めております。

- 第1条 修理**  
当社における修理とは、製品（ハードウェアに限る）が当社にて故障と判断した場合において、故障部品の交換にて製品の機能を回復させるサービスです。
- 第2条 センドバック修理**  
センドバック修理とは、修理依頼品を当社へ持ち込む、または送付いただき実施する修理です。
- 第3条 オンサイト修理**  
オンサイト修理とは、当社技術員、もしくは当社が指定した技術員が故障した製品の設置場所へ訪問し、実施する修理です。
- 第4条 修理問い合わせ先、受付時間**  
製品に添付の保証書やマニュアル、または当社ホームページにて記載しております。
- 第5条 費用**  
センドバック修理、オンサイト修理のどちらも修理に関する費用は、個別にお見積りします。センドバック修理での修理依頼品の当社受領後、もしくはオンサイト修理注文後の修理キャンセルについては出張費用または検査費用と送料を申し受けます。
- 第6条 修理受付期間**  
当社では製品毎に修理受付期間を設定しています。修理受付期間は無償、有償に関わらず製品の修理を受け付ける期間を意味します。この期間を越えた製品に対しては修理をお断りする場合があります。当社が、本製品に定める修理受付期間は4年間です。尚、主要部品の生産中止・採用規格の終息・その他社会情勢などにより予告なく期間を短縮する場合があります。
- 第7条 故障品の所有権**  
修理または代替にて交換した故障部品・故障製品の所有権は、修理作業または代替交換が完了した時点で当社に帰属するものとします。
- 第8条 交換部品**  
1) 交換部品が生産中止等の理由で入手できない時には、相当品またはそれ以上の性能を有する部品と交換する場合があります。尚、相当品またはそれ以上の性能を有する部品への交換にあたり、お客様へ基本ソフトを含むソフトウェアのバージョン変更をお願いする場合があります。  
2) 交換に使用する部品は、各部品の製造元、および当社にて動作確認が行われた再生品を使用する場合があります。
- 第9条 修理完了品の保証**  
修理にて修理・交換をおこなった後、同一症状、かつ、同一箇所の故障が発生した場合は、修理完了日より 3カ月間、無償で再修理します。ただし、修理完了日より3カ月間に修理受付期間を超える場合、無償での再修理期間は修理受付期間の残余期間が適用されます。
- 第10条 修理対象外**  
下記の状況下においては、修理をお断りする場合があります。  
1) 日本国外で使用された場合  
2) 機密保持等の理由により製品本体または故障部品を設置場所より移動できない場合  
3) 記憶媒体内のデータの漏洩防止義務を当社に要求された場合  
4) 故障内容の提示が無い場合または故障内容の確認にお客様の協力が得られない場合  
5) 当社技術員または当社で認定した技術員以外のお客様自身で製品本体を修理、調整、改造等をした場合  
6) 人体に有害な物質が製品本体に付着している場合、または付着していると想定される場合  
7) インターネットオークション・個人売買による転売や譲渡で、マニュアルや警告用紙、ご使用上の注意等、添付品に欠品があり、使用方法や保証内容の説明が不十分で転売・譲渡が行われた場合
- 第11条 規定の変更**  
当社はお客様への事前の通知およびその承認なしに本規定の内容を変更できるものとします。この場合、本規定の各内容は変更後の規定によるものとします。なお、変更後の規定については、当社ホームページ等により開示するものとします。
- 第12条 その他**  
1) 本規定に基づき提供される内容に関して、お客様と当社との間に係争が生じた場合は、お互いに信義誠実の原則に従って解決するものとします。  
2) 前項において、訴訟による解決が必要な場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。  
3) 本規定に基づき提供される保証に関しては、日本法に準拠するものとします。

### ■ 製品保証規定

ぶらっとホーム株式会社（以下、当社とします。）では本製品（以下、製品とします。）の保証に関して以下の通り定めております。

- 第1条 製品保証**  
当社における製品保証は、当社出荷日より製品に添付の保証書記載の期日の間、当社にて製品の故障と判断した場合において、本規定および当社の別途定める修理規定に従い、次のいずれかの形態にて当社が無償にて修理を実施します。  
1) 保証書にオンサイトと記載のある場合  
当社技術員、もしくは当社が指定した技術員が故障した製品の設置場所へ訪問し、修理を実施します。  
2) 保証書にセンドバックと記載のある場合、またはオンサイトと記載の無い場合  
修理依頼品を当社へ持ち込む、または送付いただき、修理を実施します。
- 第2条 対象製品**  
製品に添付の保証書に記載しています。

&lt;3&gt;

## 保証書

型番	
シリアル番号	
保証期間	弊社出荷日よりセンドバック1年間 ※有償で保証期間を延長される場合はこの限りではありません。
弊社出荷日	

※本保証書は本製品の修理の際に必要となりますので大切に保管ください。

※修理・保証に関する各種規定は本書裏面に記載されています。

※添付品は保証対象外です。弊社出荷日より 30日間、欠品の充当、または交換対応となります。

## 付属サービス

本製品にはサブスクリプションサービス及びハードウェア保守サービスが 1年間含まれています。また、サブスクリプションサービスには IoT ゲートウェイリモートマネジメントサービスの利用権が含まれていますが、ご利用頂く場合は下記 URL より利用登録をして頂く必要があります。

<https://www.plathome.co.jp/contact/app-airmanage2-sub/>

## 各種規定

### ■ 製品利用規定

ぶらっとホーム株式会社（以下、当社とします。）では本製品（以下、製品とします。）の利用に関して以下の通り定めております。

- 1. 免責事項**  
本装置を運用した結果において発生した、いかなる経済的損害に対する責任も負うことが出来ません。
- 2. 使用制限**  
本装置は一般産業機器で、軍事目的・原子力制御・生命維持装置としては使用できません。
- 3. 添付品と欠品の初期不良**  
添付品に欠品または初期不良があった場合には、弊社出荷日より30日以内に請求して下さい。
- 4. オープンソースソフトウェアの補償範囲**  
本装置はオープンソースOSを利用しており、システム動作においての不具合対応は、当社が独自に組み込んだ部分以外は、それぞれのオープンソースコミュニティの修正が反映されます。このため、カーネルなどに何らかの不具合が発見された場合のアップデートは、オープンソースコミュニティのアップデートを待っての対応となります。

&lt;2&gt;

- 第3条 非対象製品**  
本体に当社名、当社製品名やロゴ等が記載されていても、当社でない第三者による製品形態（外観や内部構成等）や添付品（マニュアルや保証規定等、添付書面の記載内容も含む）の変更が行われ、当社標準出荷状態と異なる場合、当社の製品保証は適用されません。  
また、いかなる損害に対する責任も当社で負うことは出来ません。
- 第4条 消耗品・有寿命部品**  
製品には消耗品と有寿命部品が含まれます。消耗品は製品保証の対象には含まれません。また、有寿命部品については修理の際、当社にて寿命に達したと判断した場合、交換に関する費用は有償となります。  
1) 消耗品に該当するもの  
フロッピーディスク・CD-ROM等の媒体・バッテリー・その他、当社が消耗品と定義しホームページ等で公示するもの  
2) 有寿命部品に該当するもの  
ハードディスクドライブ・各種光学ドライブ・ファン・電源ユニット・ACアダプタ・コンパクトフラッシュ・eMMC・その他、当社が有寿命部品と定義し、ホームページ等で公示するもの
- 第5条 保証の適用条件**  
本保証適用の前提条件は以下の通りです。  
1) 本規定や当社の別途定める修理規定、製品に添付のマニュアルや警告用紙、ご使用上の注意等、書面に記載している、もしくは当社ホームページにて公示している使用環境・条件に従い、適切に使用されている事  
2) お客様は、製品の記憶装置（ハードディスク等）や、ハードウェア上に記録されたデータ、プログラム、ライセンス情報、ならびに設定内容について、当社は保証せず、当該データの消失、破損、変更等について、当社が一切責任を負わない事について同意いただける事  
3) お客様は、障害の切り分け、ログファイルや設定情報の提示等、修理に当たっての当社からの故障内容の詳細確認依頼および、修理依頼品の梱包・当社指定場所までの送料負担に協力いただける事
- 第6条 保証の適用外**  
保証期間内に必要とされる場合には、作業費及び修理に必要な部材費が有償となります。  
1) 修理依頼時に保証書の提示がない、または当社出荷日が確認できない場合  
2) 保証書の記載事項が事実と異なる場合  
3) 当社指定フォーマット以外での報告書の提出依頼や詳細な解析を伴う障害報告を依頼された場合  
4) 製品納品後（着荷後）のお客様、もしくは第三者による運搬や移動が原因で生じた故障及び損傷  
5) 火災、地震や台風などの災害、戦争や騒乱などの人災、公害や異常電圧などの使用環境による故障及び損傷  
6) バッテリーやコンパクトフラッシュ等、消耗品や有寿命部品で、当社が寿命に達したと判断した部品を交換する場合  
7) 接続された他の機器に起因して故障した場合  
8) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造、誤接続、誤挿入や指定外の電源使用による故障および損傷の場合  
9) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入による故障等）
- 第7条 保証の期間延長等**  
当社では、保証期間延長や、オンサイト修理サービス、サポートサービス等、製品標準の保証を超えた追加サービスを有償で提供しております。追加サービスの内容や費用については当社営業担当、または製品のご購入元までお問い合わせください。
- 第8条 オプション品およびソフトウェアの保証**  
1) 製品オプションに関する保証内容は、お客様が実装される製品本体の保証内容が適用されます。また、その保証期間はオプション品に付与されている保証期間と、製品本体の残余保証期間の何れか短い方が適用されます。  
2) 当社が製品にあらかじめインストールした各ソフトウェア（オペレーティングシステムやソフトウェア全般を含む）の保証は製品保証には含まれず、各ソフトウェアの使用許諾やライセンス契約等の条件に従い、現状有姿のまま提供されます。
- 第9条 保証制限**  
お客様が使用する製品の故障に対する本規定に基づく当社の保証限度額は、お客様が支払った製品購入価格、または本規定の適用条件のもとで発生した故障部品の修理・交換費用のうち、いずれか低い方の金額となります。そのほか製品の使用・未使用に関らず、採用した結果において発生した、直接的、間接的、派生的、偶発的等、いかなる損害に対する責任も当社で負うことは出来ません。
- 第10条 通知の義務**  
ユーザー登録を行っていない場合、製品欠陥などが発見されても通知の義務は無いものとします。
- 第11条 規定の変更**  
当社はお客様への事前の通知およびその承認なしに本規定の内容を変更できるものとします。この場合、本保証の提供条件は変更後の規定によるものとします。なお、変更後の規定については、当社ホームページ等により開示するものとします。
- 第12条 その他**  
1) 本製品保証は、日本国内においてのみ有効です。  
2) 本規定に基づき提供される保証に関して、お客様と当社との間に係争が生じた場合は、お互いに信義誠実の原則に従って解決するものとします。  
3) 前項において、訴訟による解決が必要な場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。  
4) 本規定に基づき提供される保証に関しては、日本法に準拠するものとします。

&lt;4&gt;

# ソフトウェアについて

本機のオペレーティングシステムには、Debian Project 及びその協力者によって開発された Debian GNU/Linux を搭載しています。出荷時には、Debian フリーソフトウェアガイドラインによって main カテゴリに分類されたフリーソフトウェア / オープンソースソフトウェアを含みます。

## 出荷時に含まれる主なオープンソースライセンス

- GNU General Public License
- GNU Lesser General Public License
- GNU Library General Public License
- Modified BSD License
- Perl Artistic license
- zlib-style licenses
- OpenSSL License

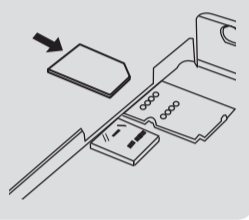
# パッケージ内容

- ① OpenBlocks IoT FX1 本体 ×1
- ② USB Type-A microUSB ケーブル ×1
- ③ AC アダプタ ×1
- ④ 放熱・設置ブラケット (取付ネジ付き) ×1
- ⑤ ターミナルブロックプラグ ×1
- ⑥ ご使用にあたって ×1

OpenBlocks IoT FX1 本体 以外は添付品のため、保証対象外となります。弊社出荷日より 30 日間、欠品の充当、または交換対応となります。ユーザーズマニュアルは同梱されておりませんので、弊社ホームページより入手して下さい。  
<https://www.plathome.co.jp/support/document/fx1-doc/>

### ※ SIM カードの脱着方法について

OpenBlocks IoT FX1 における SIM カード 脱着はケース内の右図の箇所に  
行います。FX1 の筐体カバーを外し、行ってください。



# お問い合わせ

## ぷらっとホーム株式会社

ご購入後の製品に関するお問い合わせ、修理に関するご連絡はこちらの連絡先までお問い合わせください。

E-mail: [support@plathome.co.jp](mailto:support@plathome.co.jp)

<5>

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

△ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
△ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
△ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみが発生が想定される」内容です。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

🚫 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
👉 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。

## 本機、SIM カード、AC アダプタ、SD カードの取り扱いについて

Ⓜ	高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用・放置しないでください。
Ⓜ	機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
Ⓜ	分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
Ⓜ	濡らさないでください。水などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
Ⓜ	添付された以外の AC アダプタを本製品に使用したり、本製品に添付の AC アダプタを他の製品に使用したりしないでください。AC アダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。

Ⓜ	本機・AC アダプタを、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れて、電磁調理器(IH 調理器)の上に置いたりしないでください。
Ⓜ	落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
Ⓜ	内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火・火災・感電・故障などの原因となります。
Ⓜ	外部 I/O 端子や AC アダプタ本体のプラグや USB 給電ケーブル、microUSB ケーブルのプラグに水などの液体や導電性異物(鉛筆の芯や金属片など)が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。ショートによる火災や故障などの原因となります。
△ 警告	プロパンガス、ガスolin などの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガスolin などの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
Ⓜ	使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。 1. 本機の電源を切ってください。 2. 給電ケーブルを全て抜いて下さい。AC アダプタはアダプタ本体を持ってプラグを抜いてください。異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
Ⓜ	電池を機器に入れる場合は、+ (プラス) と - (マイナス) の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれ、発火の原因となります。
Ⓜ	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障などの原因となります。
△ 注意	本機を給電機器から取り外す際は、コードを引っ張らず、プラグを持って取り外してください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。
Ⓜ	ご使用環境によっては高温になる場合があります。やけどのおそれがありますので、本体底面に手を触れないようにしてください。

<6>

## 本機の取り扱いについて

本機の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
CR2032/K5GK	コイン型リチウム電池

Ⓜ	火の中に投下しないでください。内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
Ⓜ	本機内の SIM カードスロットや MMC カードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
Ⓜ	航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
Ⓜ	病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
Ⓜ	高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
Ⓜ	車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
Ⓜ	本機に磁気カードなどを近づけないでください。キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
Ⓜ	指定の電池以外はご使用にならないでください。漏液・破裂・発火の危険があります。
Ⓜ	ご使用後の電池は充電、分解、火の中に投下するようなどきはしないでください。漏液・破裂・発火の危険があります。また、電池を廃棄する場合は各自治体の指示に従って処分してください。

## AC アダプタの取り扱いについて

Ⓜ	使用中は、布や布巾でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもって火災や故障などの原因となります。
Ⓜ	指定以外の電源・電圧で使用しないでください。指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。AC アダプタ: AC100V~240V (家庭用交流 AC コンセント専用) また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
Ⓜ	AC アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
Ⓜ	雷が鳴り出したら、AC アダプタには触れないでください。感電などの原因となります。
Ⓜ	濡れた手で AC アダプタのプラグや端子を抜き差ししないでください。感電や故障などの原因となります。
Ⓜ	プラグにほこりがついたら、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。火災の原因となります。
Ⓜ	AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片など)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。感電やショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。
Ⓜ	本機に AC アダプタを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ抜き差ししてください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
Ⓜ	長時間使用しない場合は、AC アダプタ本体を持ってプラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。
Ⓜ	万一、水などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持って、コンセントからプラグを抜いてください。感電・発熱・火災の原因となります。
Ⓜ	AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。けがや故障の原因となります。
Ⓜ	プラグに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。やけど・感電・傷害・故障の原因となります。
Ⓜ	AC アダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

<7>

# IoT 機器を安全に利用するために

従来の人が介在するインターネット利用とは違い、IoT 機器では機械同士が情報を自動でやり取りをするため、通信のセキュリティにおいて見落としがちなります。ここでは IoT 機器を安全に利用するために、必要最小限考慮すべき事項について述べます。

1. IoT 機器のログイン設定において、製品出荷時のデフォルトパスワードを必ず変更する。
2. インターネットに接続される機器は定期的にセキュリティアップデートを行う。
3. 長期停止後の IoT 機器の運用開始前には、必ず始動点検を行う。
4. 通信における暗号化技術を積極的に導入する。
5. ハードウェアが本来接続された本物かを判断できる認証技術をなるべく導入する。
6. その他、総務省が発行する「IoT セキュリティガイドライン」を参考にする。

## 無線に関するご使用上の注意

- 本機の BT 機能および IEEE802.11b/g 機能は、2.4GHz 帯の周波数を使用します。

### 【 現品表示について 】

- BT 機能 : 2.4 FH8  
2.4GHz 帯を使用します。FH8 は、変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。干渉距離は約 80m 以下です。2400MHz ~ 2484MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避することが出来ません。
- IEEE802.11b/g 機能 : 2.4 DS/OF4  
2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。干渉距離は約 40m 以下です。2400MHz ~ 2483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

- 2.4GHz 帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。  
□ 連絡先 : ぷらっとホーム株式会社 TEL : 03-5213-4372 / E-Mail : [support@plathome.co.jp](mailto:support@plathome.co.jp)

IEEE802.11a/ac の W52、W53 は、電波法により屋外での使用が禁じられています。

本機の BT / 無線 LAN 機能は日本国内規格、FCC 規格および EC 指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国/地域では BT / 無線 LAN 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。

## その他のご注意

- この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A
- 本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
- 本製品に搭載されている記憶媒体は eMMC で、書き込み回数に制限が設けられた有寿命部品です。修理の際、書き込み上限に達していることが確認された場合には保証期間内であっても有償修理となります。
- 周囲温度が 40℃ を超える環境に本製品を設置する場合は、添付の放熱・設置ブラケットを取り付けてご使用ください。
- 本製品はセルラー及び無線 LAN を除き、電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を經由し接続してください。

<8>